

有機加工食品の生産行程管理者 認定申請確認シート

氏名又は名称 _____

チェック欄	書 類 名		必要に応じて提出する関係書類
申請書	A	有機加工食品の生産行程管理者認定申請書	
		認定契約書（別紙）	
		認定申請受理確認シート	
		会社概要	
		組織図	
		外注報告書	
		委託契約書	
	B	製品規格書	
		包装資材のサンプル	
		生産計画書	
生産及び保管に係る施設	C	製造、加工、包装、保管、その他の工程及び格付に係る施設一覧表	
	D	製造、加工、包装、保管、その他の工程及び格付に係る施設全配置図	
	E	製造、加工、包装、保管、その他の工程及び格付に係る施設毎図面	
生産行程の管理又は把握の実施方法	F	内部規程（No. 1）（生産行程の管理又は把握の実施方法）	工程異常処理記録
			衛生管理マニュアル
			衛生管理記録様式
			防虫防鼠マニュアル
			防虫防鼠契約書
	G	内部規程（No. 2）（生産行程の管理又は把握の実施方法）	内部規程の見直し記録様式
			改訂記録様式
			清掃マニュアル
			清掃記録様式
	H	原材料リスト	物流フロー
			認定書
I	原材料配合計画書	非有機の原材料が遺伝子組換え、放射線照射されていないことを証明する書類 食品添加物、加工助剤が有機加工食品の日本農林規格別表 1 に該当する資材であることが分かる書類	
		製造手順書	
		SOP文書（標準作業手順書）	
		QC工程図	
J	製造、加工、包装、保管、その他の工程及び格付に係る工程（品目毎）	QC工程表	
		機械・器具リスト	
		薬剤リスト	
外注管理	K	薬剤仕様書	
		L	外注先施設一覧
			外注先施設図面
			外注工程
			外注先機械・器具リスト
M	O	薬剤仕様書	
		外注先薬剤リスト	
格付の実施方法	Q	格付規程（格付の実施方法）	格付手順書
担当者	R	担当者名簿	
		S	履歴書

特定非営利活動法人鹿児島県有機農業協会 理事長殿

認定申請書（有機加工食品の生産行程管理者）

標記の件につき、貴協会の規程に基づき下記の項目を含む所定の書類を添えて申請します。

生産行程管理者 の名称又は氏名	
代表者氏名	
組織形態 (○をつける)	<input type="checkbox"/> 単独の生産業者 <input type="checkbox"/> 生産業者を構成員とするグループ又は法人 <input type="checkbox"/> 販売業者
個人・法人の別 (○をつける)	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
郵便番号	
住所	
電話番号	
携帯電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	(パソコン用メールに限ります)
格付を行おうとする農 林物資の種類	有機加工食品
当該農林物資の 製造又は加工を 行う工場又は事業所の 名称及び所在地	別紙記載
認定の技術的 基準に係る事項	別紙記載

認定申請受理確認チェックシート

認定申請を受理するにあたり確認が必要な事項です。以下の設問にお答えください。(該当する方の□に✓をご記入ください。)

1、認定取得の履歴

- (1) 過去に有機 JAS の認定を取得したことがありますか。
□はい □いいえ
- (2) (1) で「はい」と回答した方のみご記入ください。(複数ある場合はすべてご記入ください。)
認定取得日：_____年 月 日
登録認定機関名：_____

2、違反等の履歴

- (1) 過去に、格付の表示の除去若しくは抹消の命令に違反し、又は報告の求めを拒否し、若しくは虚偽の報告をし、若しくは立入検査を拒否し、妨害し、若しくは忌避したことにより、罰金以上の刑に処せられたことがありますか。【業務規程第24条 (1)】
□はい □いいえ
- (2) (1) で「はい」と回答した方のみご記入ください。
違反の内容：_____
執行日：_____年 月 日 ※執行が終わった日から1年が経過していること。
- (3) 本会又は他の登録認定機関から認定を取消されたことがありますか【業務規程第24条 (2)】
□はい □いいえ
- (4) (3) で「はい」と回答した方のみご記入ください。
取消しの理由：_____
取消し年月日：_____年 月 日 ※取消しから1年が経過していること。
- (5) 認定の取消しの日前30日以内にその取消しに係る認定生産行程管理者等の業務を行う役員でしたか。【業務規程第24条 (3)】
□はい □いいえ
- (6) (5) で「はい」と回答した方のみご記入ください。
取消しの理由：_____
取消し年月日：_____年 月 日 ※取消しから1年が経過していること。

3、その他

- (1) 本会の規程に従っていただけますか。【業務規程第24条 (4)】
□はい □いいえ
- (2) 認定をみずから廃止したことがありますか。
□はい □いいえ
- (3) (2) で「はい」と回答した方のみご記入ください。
廃止の理由：_____
廃止年月日：_____年 月 日
- (4) 格付業務及び J A S マーク貼付品の出荷の停止処分を受けたことがありますか。
□はい □いいえ
- (5) (4) で「はい」と回答した方のみご記入ください。
処分の理由：_____
処分を受けた年月日：_____年 月 日

上記の申告に虚偽はありません。

_____年 月 日

住所 _____

氏名 _____

(平成27年8月17日付け27鹿有協いー22-01)

外 注 報 告 書

外注先氏名又は名称	
外注先郵便番号	
外注先住所	
外注先電話番号	
外注先FAX番号	
外注先メールアドレス	
担 当 者	
製 品 名	
業 務 内 容	
施 設 詳 細	別紙参照。
機 械 ・ 器 具	別紙参照。
工 程	別紙参照。

委 託 契 約 書

(委託者氏名) (以下「甲」という。)と(受託者氏名) (以下「乙」という。)は甲の有機加工食品生産行程の管理の一部の外注について次のとおり契約を締結する。

第1条 甲は、委託した工程において生じた異常等に関する処置又は指導を行い、乙は甲の処置又は指導に従う。

第2条 乙は、委託された工程を有機加工食品の日本農林規格並びに有機加工食品についての生産行程管理者の認定の技術的基準に基づいて行う。

第3条 乙は、受託した工程で使用する施設及び機械・器具を特定し、薬品等との汚染防止策及び非有機加工食品との混合防止策を講じる。

2 甲は、前項の対策について書類及び実地で調査及び確認をすることができる。

第4条 甲が乙に委託する品目及び工程は、下記のとおりとする。

委託を行う品目： _____

委託を行う工程： _____

第5条 本契約における外注は、_____年__月__日から_____年__月__日までとする。ただし、本契約期間満了時において、契約を継続しない場合は、相手方に対し、本契約期間満了の1ヶ月前までに通知するものとする。本通知がなされない場合は、本契約は、同一の条件でさらに1年間自動更新されるものとし、その後も同様とする。

第6条 本契約に定めのない事項及び本契約の条項に関し疑義が生じたときは、甲乙誠意を持って協議し、これを解決する。

本契約締結の証として本書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各1通を保有する。

_____年__月__日

甲（委託者） 住所 _____

氏名 _____ 印

乙（受託者） 住所 _____

氏名 _____ 印

製 品 名					
原 材 料					
原 材 料 の 使 用 割 合	%				
物 流 フ ロ ー	参照。				
製 造 予 定	年 月 日				
製 造 フ ロ ー	参照。				
製 造 ラ イ ン	(有機専用・慣行併用)ライン				
包 装 資 材	規格・重量・単位	形態	JASマーク表示	一括表示	添付するもの
			<input type="checkbox"/> 箱 <input type="checkbox"/> 袋 <input type="checkbox"/> シール <input type="checkbox"/> テープ <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 箱 <input type="checkbox"/> 袋 <input type="checkbox"/> シール <input type="checkbox"/> テープ <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 脱酸素剤 <input type="checkbox"/> 乾燥剤 <input type="checkbox"/> 保冷剤 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/> 包材に印刷する <input type="checkbox"/> その都度貼付する	<input type="checkbox"/> 包材に印刷する <input type="checkbox"/> その都度貼付する	
※表示サンプルを添付すること。					
ロ ッ ト 番 号					
備 考					

製造、加工、包装、保管、その他の工程及び格付に係る施設一覧表

※受入から出荷までの工程に関わるすべての施設について記入する。

施設番号	施設名称	構造規模 (㎡)	使用形態	有機専用 慣行併用	所在地	清掃・洗淨方法	用途 (○を付ける。)
			自己 共用	専用 併用			製 造 包 装 保 管 格 付 そ の 他 ()
			自己 共用	専用 併用			製 造 包 装 保 管 格 付 そ の 他 ()
			自己 共用	専用 併用			製 造 包 装 保 管 格 付 そ の 他 ()
			自己 共用	専用 併用			製 造 包 装 保 管 格 付 そ の 他 ()
合 計				㎡			

※外注（生産行程の一部を外部の施設で行うこと。）がある場合のみ、以下の欄を記入する。

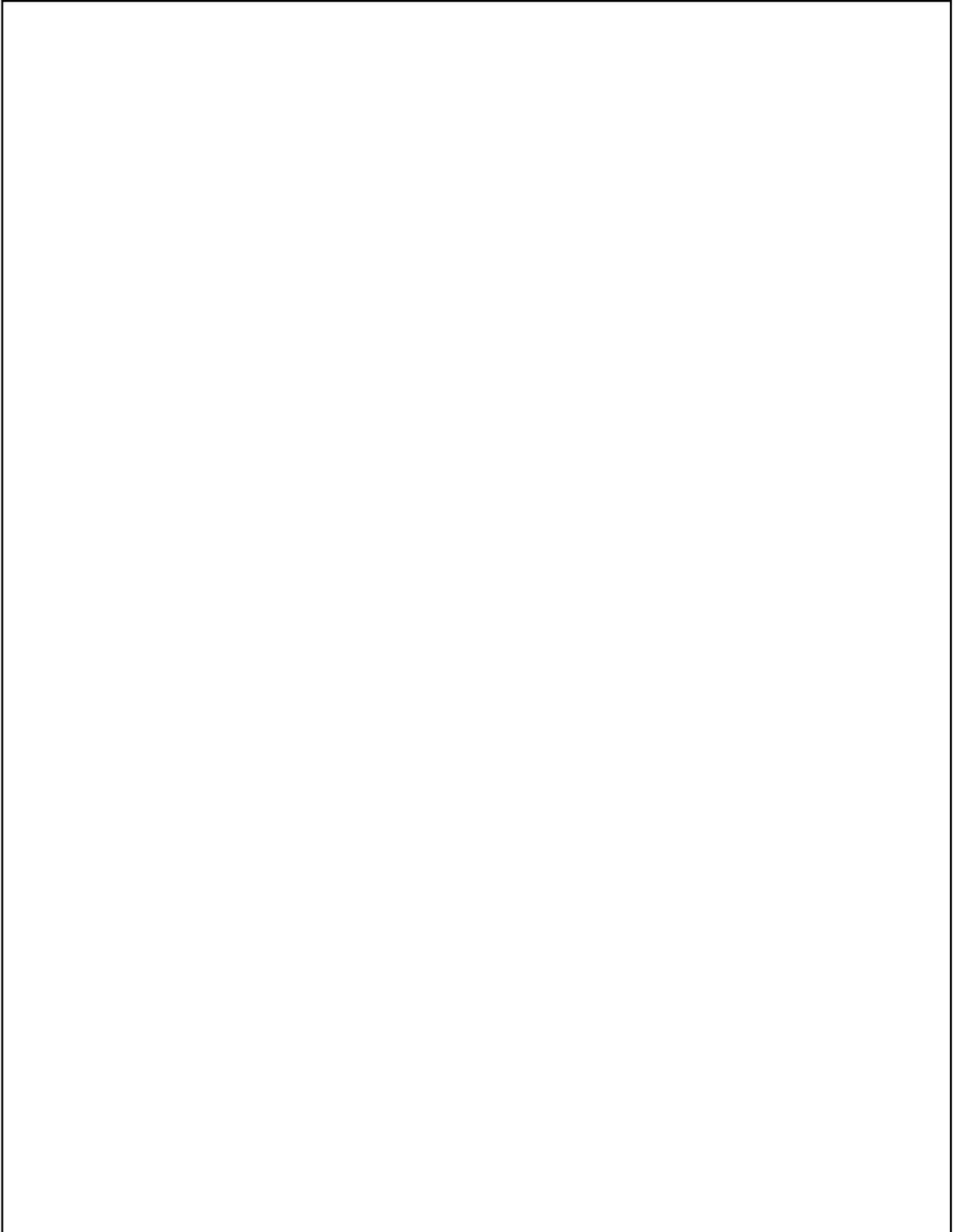
施設番号	施設名称	構造規模 (㎡)	使用形態	有機専用 慣行併用	所在地	清掃・洗淨方法	用途 (○を付ける。)
		「外注先施設一覧表」参照。					

D

年 月 日

製造、加工、包装、保管、その他の工程及び格付に係る施設全配置図

※全施設を記入し、自宅や各建物との位置関係、周辺状況等が明確に分かるようにすること。



製造、加工、包装、保管、その他の工程及び格付に係る施設毎図面

施設番号

- (1) 諸設備を収容し、かつ作業に支障のない広さ及び明るさを有すること。
- (2) 清浄な水を十分に供給することができる給水設備があること。
- (3) 原料及び製品の生産行程が良好に保持できるものであること。
- (4) 有機加工食品の日本農林規格第4条に規定する製造、加工、包装、保管、その他の行程管理に係る基準に従った管理を行うに支障のない広さ、明るさ及び構造を有することなどが明確になる図面及び書類を添付すること。

※大きさ（タテ〇m×ヨコ△m）を必ず記入する。

※機械・器具の配置も含めて記入する。

（非有機用の機械・器具も含めること。「機械・器具リスト」の番号と対応すること。）

内 部 規 程 (No. 1)
(生産行程の管理又は把握の実施方法)

1	生産行程の管理又は把握に関する計画の立案及び推進に関すること
2	生産行程の管理において、外注管理（生産行程の管理の一部を外部の者に委託して行わせること。）を行う場合の外注先の選定基準、外注内容、外注手続等外注に関する管理又は把握に関する計画の立案及び推進に関すること
3	生産行程に生じた異常等に関する処置又は指導に関すること
4	原材料及び添加物の受入れ及び保管並びに受入れ時の格付の表示の確認に関すること
5	原材料及び添加物の配合割合に関すること
6	製造、加工、包装、保管その他の工程に係る管理に関すること

内 部 規 程 (No. 2)
(生産行程の管理又は把握の実施方法)

7	製造、加工、包装、保管その他の工程に使用する機械及び器具に関すること
8	生産行程の管理又は把握に係る記録の作成並びに当該記録及び当該記録の根拠となる書類の保存期間に関すること
9	苦情処理に関すること
10	年間の生産計画の策定及び当該計画の認定機関への通知に関すること
11	生産行程の管理又は把握の実施状況についての認定機関による確認等の業務の適切な実施に関し必要なこと
12	内部規程の見直しと周知に関すること
13	その他

物 流 フ ロ ー

※原材料が輸入品である場合、複数の業者等を経由する場合にのみ提出する。

※主原料別かつ複数のフローがある場合、それぞれ提出すること。

工程（物流）	管理している機関・団体・会社	申請範囲・管理範囲

原材料配合計画書

※有機原材料として有機加工食品を使用する場合は、有機農産物の比率で換算した重量を記入する。

製品名： _____

	原材料名	配合時の形状 (生、乾燥、原液、濃縮等)	重量	小計
有機原材料 <small>※有機加工食品として格付された一般飲食物添加物を使用する場合は、この欄に記載する。</small>				①
非有機原材料				②
食品添加物				③
その他 <small>(食塩、水、加工助剤、カビ、酵母、細菌等)</small>				④
小計				⑤

計算式

$$\frac{②+③}{①+②+③} \times 100 = \quad \% \qquad \text{または} \qquad \frac{②+③}{⑤-④} \times 100 = \quad \%$$

(チェック) 食塩及び水の重量④を除いた原材料⑤のうち有機農産物及び有機加工食品①以外の原材料②+③の重量に占める割合が5%以下であるか。

製造手順書

※前ページの製造、加工、包装、保管、その他の工程及び格付に係る工程（製品毎）のうち、汚染や混合の可能性が大きい工程がある場合にのみ記入する。

製品名	
工程名	
手 順	

薬 剤 リ ス ト

1、有害動植物の防除目的で使用している薬剤

薬剤名	使用方法	保管場所	汚染防止策	該当する 別表2の薬剤	製造者名称	製造者所在地	製造者電話番号	製造者FAX番号	備考

※専門業者に外注している場合は、契約書や業務計画書等、作業内容と有機JAS規格を遵守して作業を行っている旨が明記された文書を提出すること。

(参考)

物理的又は生物の機能を利用した方法で防除を実施している場合

具体的な手段	使用場所	使用方法	汚染防止策	備考

2、上記1以外の目的で使用している薬剤

(農薬、洗浄剤、消毒剤、殺菌剤、潤滑油、メンテナンスオイル、ボイラー添加剤等)

薬剤名	使用目的	使用方法	保管場所	汚染防止策	製造者名称	製造者所在地	製造者電話番号	製造者FAX番号	備考

※専門業者に外注している場合は、契約書や業務計画書等、作業内容と有機JAS規格を遵守して作業を行っている旨が明記された文書を提出すること。

L

年 月 日

外注先施設一覧表

※外注（生産行程の一部を外部の施設で行うこと。）がある場合のみ、以下の欄を記入する。

施設番号	施設名称	構造規模 (㎡)	使用形態	有機専用 慣行併用	所在地	清掃・洗淨方法	用途 (○を付ける。)
			外注	専用 併用			製 造 包 装 保 管 そ の 他 ()
			外注	専用 併用			製 造 包 装 保 管 そ の 他 ()
			外注	専用 併用			製 造 包 装 保 管 そ の 他 ()
			外注	専用 併用			製 造 包 装 保 管 そ の 他 ()
			外注	専用 併用			製 造 包 装 保 管 そ の 他 ()
合 計				㎡			

外注先施設毎図面


施設番号

- (1) 諸設備を収容し、かつ作業に支障のない広さ及び明るさを有すること。
- (2) 清浄な水を十分に供給することができる給水設備があること。
- (3) 原料及び製品の生産行程が良好に保持できるものであること。
- (4) 有機加工食品の日本農林規格第4条に規定する製造、加工、包装、保管、その他の行程管理に係る基準に従った管理を行うに支障のない広さ、明るさ及び構造を有することなどが明確になる図面及び書類を添付すること。

※大きさ（タテ〇m×ヨコ△m）を必ず記入する。

※機械・器具の配置も含めて記入する。

（非有機用の機械・器具も含めること。「機械・器具リスト」の番号と対応すること。）



外注工程（製品毎）

※受入れから輸送するまでの工程を記入すること。

製品名		
工 程	主な使用施設・ 機械・器具	混合防止策・有機性の 維持のための対策等

外注先薬剤リスト

1、有害動植物の防除目的で使用している薬剤

薬剤名	製造者名称	製造者所在地	製造者電話番号	製造者FAX番号	保管場所	使用方法	汚染防止策	該当する別表2の薬剤	備考

※専門業者に外注している場合は、契約書や業務計画書等、作業内容と有機JAS規格を遵守して作業を行っている旨が明記された文書を提出すること。

(参考)

物理的又は生物の機能を利用した方法で防除を実施している場合

具体的な手段	使用場所	使用方法	汚染防止策	備考

2、上記1以外の目的で使用している薬剤

(農薬、洗浄剤、消毒剤、殺菌剤、潤滑油、メンテナンスオイル、ボイラー添加剤等)

薬剤名	製造者名称	製造者所在地	製造者電話番号	製造者FAX番号	保管場所	使用方法	汚染防止策	備考

※専門業者に外注している場合は、契約書や業務計画書等、作業内容と有機JAS規格を遵守して作業を行っている旨が明記された文書を提出すること。

格 付 規 程
(格付の実施方法)

1	生産行程の検査に関すること
2	格付の表示に関すること（有機JASマークに関すること）
3	格付後の荷口の出荷又は処分に関すること
4	出荷後に有機加工食品の日本農林規格に不適合であることが明らかとなった荷口への対応に関する事項
5	格付に係る記録の作成及び保存に関すること
6	格付の実施状況についての認定機関による確認等の業務の適切な実施に関し必要なこと
7	その他

格 付 手 順 書

製 品 名	
格付手順	

担 当 者 名 簿

生産行程管理責任者及び生産行程管理担当者

担当	氏名	講習会修了証番号
生産行程管理責任者		
生産行程管理担当者		

格付責任者及び格付担当者

担当	氏名	講習会修了証番号
格付責任者		
格付担当者		

※上記担当者は製造、加工に係る学歴と経歴を記した履歴書を必ず添付すること。
 ※生産業者を構成員とするグループ又は法人及び販売業者の場合は、組織図を添付すること。

